

令和 7 年 4 月 22 日
水管理・国土保全局河川環境課

水防月間（5月1日～31日）のお知らせ ～洪水から守ろうみんなの地域～

国土交通省では、防災・減災の取組の一環として、梅雨や台風の時期を迎えるにあたり、国民一人ひとりが水防の意義及び重要性について理解を深められるよう、**毎年5月（北海道は6月）を「水防月間」と**定めています。

気候変動の影響により激甚化・頻発化する自然災害に対し、流域全体を俯瞰し、あらゆる関係者が協働して治水対策に取り組む「**流域治水**」の実効性を高める重要な取組の一つとして、各地域において総合水防演習等の水防訓練や水防団等と河川管理者による共同巡視等、様々な取組を実施します。

【「水防月間」中の取組】

水防訓練等の実施

（1）総合水防演習

国、都道府県、水防管理団体（市町村等）が連携して、各地域で、水防団による水防活動の実践訓練と避難訓練、情報伝達訓練等を組み合わせた総合的な演習を実施します。

（2）水防管理団体が行う水防訓練

水防管理団体が、水防団（消防団を含む）を対象に、水防工法の知識の取得と技術の体得のための訓練を開催します。

（3）水防技術講習会

国、都道府県、水防管理団体が連携して、水防団員や国土交通省職員等を対象に、河川管理施設（樋門等）や災害対策車両（排水ポンプ車等）の操作訓練等を実施するとともに、水防技術を伝承する人材を育てるための講習会を開催します。

洪水予報連絡会等の開催

国、都道府県、水防管理団体等が連携して連絡会を開催し、洪水予報や水防警報といった水防活動に必要な情報の伝達体制の確認をします。

水防団等と河川管理者による重要水防箇所の共同巡視

水防団等と河川管理者が、共同で巡視を行い、水防活動を行う上で特に注意を要する箇所（重要水防箇所）や水防倉庫、水位観測所を確認し、洪水時に適切な水防活動を行えるよう備えるとともに、地域住民の参加により地域の水防意識の向上を図ります。

河川管理施設の点検等

河川管理者が、河川管理施設を点検し必要な補修等を行うとともに、操作体制を確実にします。また、許可工作物の施設管理者に対し、必要な指導監督等を行います。

その他

国、都道府県、水防管理団体が連携し、ポスターやリーフレット等を活用して水防月間のPR活動を行うなど、広く国民に向けて水防の重要性と基本的考え方の普及啓発を図ります。

また、水防団員の募集について広く呼びかけるとともに、企業等に対して水防協力団体への参画を働きかけます。

水防（消防）団への入団については、居住する市町村等へお問い合わせください。



<問合せ先>

水管理・国土保全局 河川環境課 水防企画室 大庭、笹山

TEL 代表：03-5253-8111（内線 35452、35455）、直通：03-5253-8460

防ごう水害 守ろう未来



提供 朝日新聞社 ©蒲都市消防団

洪水から守ろうみんなの地域



水防月間

令和7年5月1日(木) > 31日(土)

北海道は
令和7年
6月1日(日)~30日(日)



ハザードマップ
<https://disaportal.gsi.go.jp/>

浸水ナビ
<https://suiboumap.gsi.go.jp/>



川の防災情報
<https://www.river.go.jp/>

主催：国土交通省、内閣府、
都道府県、水防管理団体(市町村等)

後援：警察庁、総務省消防庁、防衛省、全国知事会、全国市長会、全国町村会、NHK、一般社団法人 日本新聞協会、一般社団法人 日本民間放送連盟、日本赤十字社
協賛：全国水防管理団体連合会、公益社団法人 日本河川協会、全国治水期成同盟会連合会、一般社団法人 建設広報協会、一般社団法人 全国海洋協会、
公益社団法人 全国防災協会、一般財団法人 河川情報センター、全国建設弘済協議会

水防活動とは？

- 水防活動は、**地域を水害から守る、とても大切な取り組み**です。
- 水防活動では、「**巡視活動**」、「**避難誘導**」、「**水防工法**」、「**救助活動**」、「**排水作業**」などを行い、皆さんの命や財産を守っています。

水防活動の具体事例

巡視活動



避難誘導



水防工法(土のう積み)



水防工法(大型水のう)



救助活動



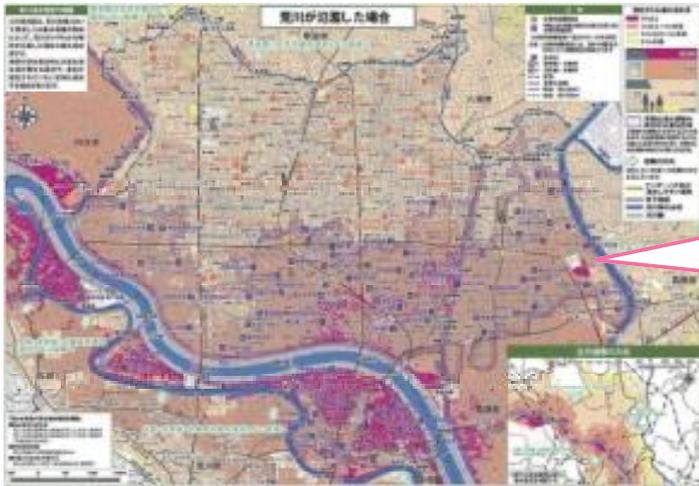
排水作業



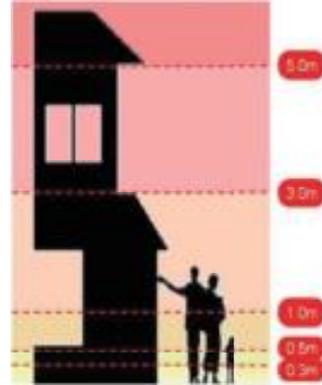
いざ!というときのために、水

ハザードマップ

▶自治体から配布されるハザードマップで避難場所、避難経路を事前に確認。



浸水深



浸水深

20m~
10m~20m
5m~10m
3m~5m
1m~3m
0.5m~1m
0.3~0.5m
~0.3m

早期の立ち退きが必要な範囲

洪水により家屋倒壊等の危険がある範囲



浸水継続時間



浸水継続時間 (0.5m以上)

12時間未満
12時間~1日
1日~3日未満
3日~1週間
1週間~2週間
2週間以上

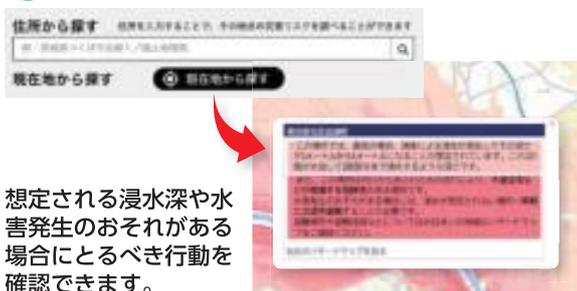
重ねるハザードマップ

▶住所もしくは、現在地を検索することで、浸水深や水害発生のおそれがあるときにとるべき行動を確認。

1 ハザードマップ
ポータルサイトへアクセス
<https://disaportal.gsi.go.jp/>



2 住所を入力 または 現在地から探す



川の防災情報

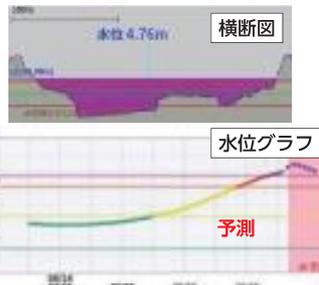
▶洪水時に地図または市町村から近くの川の水位やカメラ画像を確認。

<https://www.river.go.jp/index>



河川水位

国・都道府県の水位情報が確認可能。水位が上昇すると着色強調表示。



ライブカメラ

国・都道府県のカメラ画像。



ライブ(災害時)

害への備えをしましょう

日頃からの備えが、いざというときに必ず役に立ちます。

ハザードマップでリスクを知ったら『マイ・タイムライン』の作成・検討!

- マイ・タイムラインとは、台風の接近等によって、河川水位が上昇する時に、住民一人ひとりの家族構成や生活環境にあわせて、「いつ」・「何を」するのかをあらかじめ時系列で整理した自分自身の防災計画です。

マイ・タイムライン作成の流れ

ステップ

1

知る

自分のまちのハザードマップを確認!



ハザードマップポータルサイト

<https://disaportal.gsi.go.jp/>

ステップ

2

気づく

「逃げキッド」で住んでいる場所の危険性やとるべき行動を考える!

洪水ハザードマップや浸水想定区域図等でチェック

◇あなたの住んでいる場所の浸水深は?
3.0~5.0 m

◇あなたの住んでいる場所の浸水継続時間は?
72 時間

◇あなたの住んでいる場所は家屋崩壊等冠蓋想定区域ですか?
 はい 冠蓋区 冠蓋外 いいえ

◇あなたの住んでいる場所は土砂災害の危険があるところですか?
 はい (Ⅰ土砂災害特別警戒区域 Ⅱ土砂災害警戒区域) いいえ

ステップ

3

考える

身近な人と避難行動について話し合う!



●マイ・タイムライン作成ツール「逃げキッド」

「逃げキッド」は、楽しく、簡単に、マイ・タイムラインを作成でき、命を守るための準備や行動を考えことができるツールです。



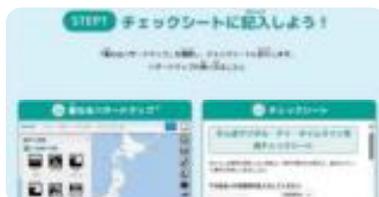
国土交通省
マイ・タイムライン
ホームページ

<https://www.mlit.go.jp/river/bousai/main/saigai/tisiki/syozaiti/mytimeline/index.html>

▶日本防災士機構や日本損害保険協会等の団体もマイ・タイムラインを積極的に支援しています!!



防災士を対象としたマイ・タイムライン普及支援に向けた講師育成研修



日本損害保険協会によるマイ・タイムライン作成サイト

マイ・タイムラインの作成は、**地区の防災計画と合わせて検討することが有効**です。自主防災組織や地域の皆様で、是非、取り組んでみましょう。

令和7年度総合水防演習 開催日程

	演習名	開催予定地	開催日
北海道開発局	令和7年度 石狩川水系忠別川総合水防演習	石狩川水系忠別川 (北海道旭川市東光27条8丁目地先)	5月31日(土)
東北地方整備局	令和7年度 雄物川総合水防演習	雄物川水系雄物川 (秋田県大仙市小貫高畑地先)	5月25日(日)
関東地方整備局	第73回利根川水系連合・ 総合水防演習	利根川水系鬼怒川 (栃木県宇都宮市道場宿地先(柳田大橋左岸下流))	5月17日(土)
北陸地方整備局	令和7年度 姫川・関川総合水防演習	姫川水系姫川 (新潟県糸魚川市寺島地先)	5月31日(土)
中部地方整備局	令和7年度 木曾三川連合総合水防演習	木曾川水系長良川 (岐阜県岐阜市長良雄総地先)	5月25日(日)
近畿地方整備局	令和7年度 淀川水防・大阪府地域防災総合演習	淀川水系淀川 (大阪府大阪市旭区太子橋1丁目地先)	5月24日(土)
中国地方整備局	令和7年度 高津川総合水防演習	高津川水系高津川 (島根県益田市高津地先)	5月24日(土)
四国地方整備局	令和7年度 肱川総合水防演習	肱川水系肱川 (愛媛県大洲市若宮地先(肱川右岸河川敷))	5月18日(日)
九州地方整備局	令和7年度 川内川総合水防演習	川内川水系川内川 (鹿児島県薩摩川内市西開門町向田地先)	5月11日(日)

水防専門家が、水防に関する技術指導・講習等を行います

- 水防工法に関する技術指導、水防に関する講義・講習等を必要とする水防管理団体等に、水防専門家が出前講座に伺っております。
- 水防専門家の派遣については、**公益社団法人 全国防災協会**までお問い合わせください。

▶ TEL 03-6661-9730

▶ URL https://www.zenkokubousai.or.jp/saigai_flood.html



©(公社)全国防災協会

水防専門家の指導 積み土のう工(杭省略型)

公益社団法人 全国防災協会
Public Interest Incorporated Association of Nationwide Disaster Prevention
TEL 03-6661-9730 FAX 03-6661-9733
〒123-0001 東京都中央区新富1丁目1番1号 全国防災協会ビル5F

水防専門家派遣制度

このページでは、「水防専門家派遣制度の概要」と「申請書等」、及び各県と派遣実績(予定)について掲載しています。

制度の概要

水防専門家派遣制度の概要は以下のリンクからご確認ください。
制度の概要はこちら

■制度の採択については、パンフレットをご覧ください。
制度の詳細はこちら

派遣に関わる申請書等について

本協会管理団体に参加のある申請書等については、フロー図内の申請書等(様式-00)を、下の欄の書式等をダウンロードし、Microsoft Wordのファイルでダウンロードできます。

(公社)全国防災協会ホームページ 水防専門家派遣制度の紹介

※水防専門家は、水防団・消防団、国土交通省、都道府県のOBを中心として、水防関係業務に携わった経験を有し、水防知識・技術の伝承・指導を行うことが可能な方です。

水防活動に 参加してくださる 仲間を募集しています！

- 頻発化する水害から皆さんの地域を守るため、**水防活動に参加してくださる仲間(水防団員等)を募集しています！**
- お住まいの市町村(水防または消防担当)までご連絡ください！

■ 水防団の活動紹介動画を公開しています。
<https://youtu.be/Y7gSQi3jpFw>



「水防協力団体」として地域に貢献する 企業・団体を募集しています！

- 水防団や消防団が行う**水防活動をサポートする「水防協力団体」**になっていただける**企業・団体を募集**しています！
- 「水防協力団体」制度は、水防管理者(市町村長など)から指定を受けた上で、**水防活動のイメージアップ等の広報や、水防に必要な物資や保管場所のご提供など、企業・団体の得意分野を活かしたサポートをいただく**ものです。
- 詳しくは、最寄りの市町村(水防、消防担当)又は国土交通省(水管理・国土保全局河川環境課水防企画室[hqt-suibou2@ki.mlit.go.jp])までご連絡ください！

水防に関する 啓発等の協力

- ・水防に関する知識の普及、啓発、イメージアップ
- ・水防に関する情報収集、提供



社内へのポスター掲示など水防に関する啓発の協力

水防活動への 協力

- ・水防に必要な資機材の保管、提供
- ・水防上必要な監視、警戒



水防資機材の保管、提供